

給食センター運搬車 図画受賞者決定

薩摩学校給食センターでは、運搬車の更新にあわせて車体に児童生徒の図画を貼り付けました。

管内の小中学校に作品を募集し、各学校から1点を選定、1月10日に受賞者を呼んでお披露目を行いました。

受賞者の段麻奈美さん（薩摩中3年）は、「ちょっと恥ずかしいけど、いい思い出になります。」と話していました。

受賞者は他に 熊田友里さん 求名小6年
山口真理香さん 永野小4年
半崎未緒さん 中津川小6年



左から、熊田さん、山口さん



左から、半崎さん、段さん

人権作文コンテスト 感謝状・奨励賞受賞

宮之城中学校と山崎中学校が全国中学生人権作文コンテストで法務省人権擁護局長、全国人権擁護委員連合会長から感謝状を受賞しました。

この感謝状は、多年にわたり多くの生徒がコンテストに参加し、人権への理解を深めた学校が受賞するものです。

同コンテストの県大会では、川平成美さん（宮之城2年）と濱田美希さん（山崎中3年）が奨励賞を受賞し、県小学生人権作文コンテストでも段麻里奈さん（中津川小2年）と下大迫美雪さん（鶴田小4年）が奨励賞を受賞しました。



感謝状を受け取る
久留校長（山崎中）



喜びの田上校長と
川平さん（宮之城中）



寄贈されたりんご

青森県鶴田町から
りんご寄贈
青森県鶴田町から本町にりんご20箱が寄贈されました。これは、旧鶴田町の姉妹都市である青森県鶴田町が、毎年この時期に減農薬で化学肥料を一切使わないりんごを贈られているもので、今年で8回目となります。
寄贈されたりんごは、学校給食センターで調理し、町内の小中学校の給食に利用しました。
ありがとうございました。

本町初NPO法人誕生
「ひつぱべ！」奥さつま探険隊
鶴田ダム湖（大鶴湖）を拠点に自然体験・環境学習の活動などを行っていた自主グループ「ひつぱべ！奥さつま探険隊」（小牧紘一理事長）が、1月12日にNPO法人として正式に県の認証を受けました。
同法人は、豊かな自然環境や文化、歴史、原風景、風土の再認識を行うとともに、地域住民や次世代を担う子どもたちに対して、貴重な自然環境との共存・共栄及び先人の知恵を生かした自然体験・環境学習に関する事業を行い、鹿児島島の名言「泣こかい、翔べばかい、泣こよっかひつぱべ！」の精神の元、川内川流域圏とのパートナーシップを図りながら、鶴田ダム湖を拠点とした水源地域の自立的・持続的な活性化へ寄与することを目的としています。
今後、「自然体験学習などを活用した社会教育の推進に関する事業」や「まちづくりの推進に関する事業」などといった数多くの事業を行います。